

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	329
		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
事務事業名		美術博物館プラネタリウム運営事業			
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的		対象	飯田下伊那の住民		
		意図	ふるさとの自然・文化・星空・景観のすばらしさを学び、地域を大切にすることを育む		

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)												
		土日祝日を中心に星空解説・プラネタリウム番組・オリジナル番組を組み合わせた一般投影を、平日には学校団体等を対象に、理科教育や地域の学びを支援する予約投影を行いました。さらに宇宙天文の学びを深めるため、特別投影、講演会、ドームイベント、星空観望会等を行いました。 「飯田・宇宙教育」では主に児童生徒を対象に、宇宙留学サマーキャンプやスタンプラリーを行いました。 ふるさとの自然や文化を題材にしたオリジナル番組として、「南信州の煙火」を制作しました。 プラネタリウム機器の故障が頻繁にみられ、機器更新や今後の運用について検討しています。	専門研究員等賃金	6,384	一般番組制作(委託)	3,888	オリジナル番組制作(委託・旅費など)	640	チラシ・リーフレットなど(印刷)	606	協議会や研修関係(旅費)	213	機器の保守管理費	562	機器の修理	740	著作権料・事務・管理費・消耗品費	736	その他の経費
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度												
	プラネタリウム観覧者数	人	13,533	13,497	12,471														
	プラネタリウム投影回数	回	952	858	786														
	ドームイベント回数	回	19	11	11														
	オリジナル番組制作数	本	1	1	1														
	宇宙天文教育回数	回	12	16	16														
30年度決算(千円)	予算額	14,149	特定財源内訳及び補正事項																
	決算額	13,769	(国) 社会資本整備総合交付金(市街地整備) (4.5/10)																
	財源の状況	国庫支出金	1,409	(そ) ふるさと寄附金 1,000千円															
		県支出金	0	(そ) 美術博物館観覧料 1,060千円															
		地方債	0																
		その他	2,060																
一般財源	10,300																		

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 中 事業	中 事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	30	14,149	13,769	美術博物館プラネタリウム運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルプラネタリウム設置後8年が経過し、制御コンピュータや音響機器に故障が発生しており対策が必要です。</li> <li>オリジナル番組では「南信州の煙火」を制作し、3月のプラネタリウムまつりで発表して好評を得ました。</li> <li>生解説による特別投影や特別番組の投影、ドームイベント、観望会等を実施しました。</li> <li>「飯田・宇宙教育」では、宇宙留学サマーキャンプやスタンプラリーにおいて中核的な役割を担いました。</li> </ul>							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> <li>今後のプラネタリウム運用については、機器更新の検討とともに、投影不能時の備えが必要です。</li> <li>予約投影について広報周知を積極的に行い、オリジナル番組の幅広い活用を推進する必要があります。</li> <li>伊那谷の美しい星空環境を伝え、宇宙天文分野に関する学びと興味関心を深める企画をしていきます。</li> </ul>							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> <li>機器更新に関して、視察や県内のリニューアル事例の情報収集等を行って、運用方針を研究します。</li> <li>伊那谷の自然と文化の魅力をプラネタリウムで更に発信できるよう、展示との連携を強化します。</li> <li>「飯田・宇宙教育」においては、講演会の開催ほか、学校や地域へ出かけて行き宇宙天文教育の場を広げます。</li> </ul>							